



## ひなまつり

3月3日といえば「お雛様」ですね。今年も2月末に大きな雛壇を倉庫から出して組み立てて、暖炉脇にあるスペースに飾らせていただきました。寿光園の雛壇は7段もあるので、飾ってみるとなかなか壮観な見栄えとなります。毎年この季節は面会制限のため、外部の方々は立ち入りできませんが、正面玄関より廊下を歩かれれば、きっと立ち止まり見てしまう大きさです。雛壇の組み立ての段階から利用者様が物珍しそうに寄って下さり、組み立てを手伝っていただきました。赤布を敷いてお内裏様やお雛様などの飾り付けをすれば豪華絢爛な雛壇の完成です。

午後の空き時間に、自ら移動できない利用者様を介助して見せに連れてくる職員もおり、毎年飾るのは1週間あまりなのですが、雛壇の周囲はいつも賑やかな空気に包まれます。こんな大きな雛壇をもつ家は、いまや少なくなりましたが、昔ほどの家も立派な雛壇を飾り、孫や娘を祝う光景が今の時期は当たり前だったのでしょね。



## 「震災後8年目を迎えて」



東日本大震災より8年目となりました。私達職員一同は当時の教訓を忘れずに、毎月自主防災訓練を実施し、きたる災害に備えて日々努力しています。



## Merry Christmas!



12月と言えば「メリークリスマス！」の合い言葉でお馴染みのクリスマス。寿光園におきましても12月になればクリスマスツリーを出し、施設新館の中庭ではイルミネーションを飾りつけて夕方から夜にかけて点灯させます。老人ホーム、デイサービスそれぞれでクリスマス会を実施し、園長自らがサンタ服に身を包みプレゼントを配らせていただきました。クリスマスにちなんだ特別メニューはもちろん、おやつの時間には職員が焼いて作った小さなケーキも用意させていただきました。デイサービスでは職員が企画したクリスマスショーや歌謡のイベントも開催しました。利用者様から「ありがとう、今年も楽しかった」と感想を言っていただけて、私達職員も嬉しい気持ちで胸一杯です。



## 面会制限について

当施設では平成31年1月以降も冬季における館内の完全面会制限を風邪・インフルエンザ等の流行具合を視ながら継続させていただいております。つきましては、4月1日より面会制限の部分的解除の御報告をさせていただきます。

来訪者様・家族様の立ち入りは正面玄関から食堂脇の冬季面会スペースまでとなっています。居室等への立ち入りは制限させていただいております。今後も感染症の流行具合に従い、制限の強化や終了を判断させていただきますので、どうか御協力をよろしく御願いたします。



「福は内！鬼は外！」と元気な掛け声が施設内に響き渡れば、毎年恒例「寿光園節分祭」の開始です。老人ホーム、デイサービスを問わず、赤鬼と青鬼が施設内をねり歩きます。それを見つけるや否や利用者の皆様も「えいや！」と落花生を鬼めがけて投げつけます。鬼も簡単には怯まないで立ち向かいますが、最後は慌てて逃げてしまいました。利用者の皆様は皆一様に笑顔で童心に戻ったような様子でした。今年も福がたくさん来ますように。



担当者よりご家族様へ

入所者名： 様  
担当職員：